

施設利用時の新型コロナウイルス感染症対策確認シート

※この確認シートの にチェックを入れ、利用前に事務室へご提出ください。

感染予防のルール 下記の内容を満たせない場合は、ご利用をお断りさせていただきます。

利用者すべての方

大きな声を出す、歌う、息を吹く楽器を使用する、呼気が激しく、または大きくなる室内運動、調理・会食（飲酒不可）を伴う活動を行う場合は、各室に定められた利用定員数の半分以下を上限として利用（※）し、マスク着用など、より一層の感染防止対策を講じます。

※ 調理・会食を伴う活動（例：調理実習、講話や調理後に会食するなど）を行う場合で、かつ飲食店等に係る県の認証基準と同等の対策を講じられる場合は、利用定員数までの利用が可能です。

大声での歓声・声援等がない場合（講演会・説明会・会議等）は、利用中のマスクの適切な着用と感染防止策を徹底します。

自宅で検温をしています。

発熱、せきやのどの痛み、体調不良などの症状のある人は、参加していません。

館内・貸室利用時は、適切にマスクを着用しています。

来館時、アルコール消毒や石けんによる手洗いをしました。

使用済みのマスク、ゴミなどは、持ち帰ります。

館内のロビー等で、長時間の滞留や真正面での飲食や会話をしないようにします。

代表者の方

利用日当日の「利用者名簿（氏名・住所・連絡先）」を利用者の同意を得て作成し、利用日から1か月間は保管します。

（個人情報取り扱いには注意し、利用者が感染していた場合などは、必要に応じて芦屋健康福祉事務所など公的機関へ情報提供します。）

利用後、イス・テーブル等の備品やドアノブなど人が触れる部分を消毒するよう努めます。

3つの「密」を避けましょう

① 密閉空間

- ・ 30分に1回5分程度、窓やドアを開放して換気する
- ・ 換気を行う際、活動を停止するなど近隣の迷惑とならないよう配慮する（騒音に注意する）

② 密集場所

- ・ 歌う、息を吹く楽器の使用、運動、飲食で利用する時は定員の半分以下を上限として利用する（※）
- ・ 人と人とが接触しない距離を確保する

③ 密接場面

- ・ 適切にマスクを着用する
- ・ 真正面での会話や発声、飲食を控える

代表者として、上記の内容を遵守し、施設を利用します。

令和 年 月 日

利用日時	令和 年 月 日	午前・午後	時 分	～午前・午後	時 分
利用場所		利用目的			
団体名		代表者名		連絡先	☎